



健康コフレ

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

飯南便り 病院

ピロリ菌と 胃がん



飯南病院 医療技術部長 竹田和希

飯南病院医師の竹田です。昨年度、消化器・内視鏡専門医取得しました。(宣伝です、アピールです。) 高血圧や糖尿病などの生活習慣病はもちろん、肺炎や尿路感染などさまざまな疾患に対応する総合医として勤務する一方、早期胃がんや早期大腸がんなどの内視鏡治療にも積極的に取り組んでいます。今月は胃がんについてお話しします。

現在日本人の死因第1位は悪性新生物、いわゆる「がん」です。部位別にみると胃がんはそ

ろ、胃がんはピロリ菌と密接な関係があり、その多くがピロリ菌に感染した胃で発生します。ピロリ菌は胃(胃酸)の中でも生息できる特殊な細菌で、感染している人は衛生環境の整備が進んでいかなかった世代に多く、80歳代で約70%、50歳代で約30%、30歳代で約10%と報告されています。ピロリ菌には、ほとんどが幼児期に感染し、成人になつてからは感染しないと考えられています。また、ピロリ菌に感染すると胃の粘膜に炎症が

起きるため、萎縮性胃炎という慢性胃炎や胃潰瘍、十二指腸潰瘍、そして胃がんが発生しやすくなります。

ピロリ菌がいるかどうかは胃の内視鏡(胃カメラ)で胃炎の変化を観察し、ピロリ菌がいそう

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

島根県立農林大学校の 募集定員が10名増

●中山間地域研究センター

電話 0854・76・2025

<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



いざ来たれ！ 森林・林業の未来を切り開く挑戦者たち

令和2年度 学生募集

Shimane Prefectural College for Agriculture and Forestry

募集人員及び修業年限等		
科 名	募集人員	修業年限
林 業 科	20名	2年

◆入学試験の区分等	試験区分	願書受付	試験日	合格発表
学校推薦入試		R元年10月2日(水)～10月16日(水)	R元年10月30日(水)	11月20日(水)
一般入試	前期	R元年11月13日(水)～11月27日(水)	R元年12月11日(水)	12月24日(水)
	後期	R2年1月10日(金)～1月24日(金)	R2年2月13日(水)	2月20日(水)
地域推薦入試 ※		R元年10月2日(水)～11月27日(水)	随時(願書受付後10日以内に試験日を通知)	試験日から2週間以内
自己推薦入試		R元年10月2日(水)～10月16日(水)	R元年10月30日(水)	11月20日(水)

詳しくは「学生募集要項」をご覧ください

令和2年度 学生募集要項・学校要覧等は、島根県立農林大学校ホームページからご覧いただけます
<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

来島地区集落支援員の
朽木宜夫です。

自分たちが楽しむために

上来島自治会では、毎週の健康長生き体操に併せて、サロン(不定期)を開催しています。サロンは、「せつかく体操でみんなが集うのだから」と始めたもので、毎回趣向を凝らした運動や研修などが行われています。参加者の皆さんも笑顔でこのサロンを楽しんでいます。

6月には野萱サロンに上来島サロンの皆さんも参加され、一緒に「たかみ一座」の公演を楽しみました。支援員として活動に関わる中で、女性の皆さんの頑張りを日々感じています。今後は地域間の交流事業も進めていきたいと思っています。

この様に毎日、サークルや各種団体の利用もあって、来島基幹集落センターはとてにぎやかです。さまざまな方が利用できる学び・交流・集いの場になるように、お手伝いしていきたいと思っています。



オープンキャンパスで待っています！(1年生と教職員)

島根県は「木を伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の確立を目指しています。その実現のためには優秀な担い手の育成と確保が喫緊の課題となっています。

中山間地域研究センター内にある農林大学校 林業科では、実習中心のカリキュラムで、森林・林業に関する豊富な知識と高度な技術を兼ね備えた「林業技術者」を育成しています。

(令和元年度在校生 1年生11人・2年生9人)

地元で学び、地元で就職を考えている方は、ぜひ島根県立農林大

学校林業科への入学をご検討ください。

◆作業体験ができる

オープンキャンパスを開催

開催日:7月26日(金)・31日(水)

8月4日(日)・21日(水)

時 間:10時～14時

会 場:中山間地域研究センター

(参加費無料・要事前申込み)

※入学試験とオープンキャンパスの詳細は、島根県立農林大学校へお問い合わせください。

■問合せ 電話0854・85・7012

保健福祉便り センター

健康診査の結果はいかがでしたか？

今年も5月に町の健康診査を実施し、6月から7月にかけて町内各地区で「結果報告会」を開催しました。報告会では、保健師と栄養士が「家庭血圧の測り方」「低栄養を予防しよう」の2つのテーマでお話しさせていただきました。

低栄養・・・たんぱく質とエネルギー(ごはんなど)が不足した状態が続くことで、健康な体を維持することが難しくなり、免疫力・体力が低下した状態をいいます。低栄養は「認知症」にも影響します。

健康診査はその結果から自分の体の健康状態や生活習慣を振り返る機会になります。今回の健診で、精密検査が必要と判断された方は、医療機関に紹介状を持参して早めに受診してください。また、精密検査が不要であった方も、これからも健康な生活を送れるように生活習慣を見直しましょう。



多くの方にご参加いただきました



参加者で昼食を手作り(上来島サロン)



「たかみ一座」の公演を楽しみました



集落実態調査の様子(小田真木自治区)

住みよいまちへ 集落支援員



地域が元気になるように

平成30年度に、小田真木自治区で集落実態調査が行われました。この時の話し合いを基に今年度から自治区などの役員構成を実情にあった形に見直し、自治会の負担軽減につながっています。

また今年度、野萱自治区・下来島自治区で集落実態調査が予定されています。住みよい地域にするためにはどうしたら良いのかを、この機会に一緒に考えていければと思います。